

熊本市上下水道事業経営戦略 令和3年度 事業報告書

熊本市上下水道局

将来像1. 安全安心

基本方針1. 適切な維持管理と計画的な整備
基本方針2. 災害に強い上下水道の確立

主な取組実績

- ・ 超高感度センサを活用した漏水検知システム業務委託の実施(遠隔での漏水判別・監視を実現)
- ・ 一木取水4号井のさく井工事を実施(第6次拡張事業に基づく水源の確保)
- ・ 高遊原配水池に緊急遮断弁を設置(熊本市民74万人が1週間に必要とする貯水量を確保)

緊急遮断弁を設置

熊本市民74万人1週間分の貯水量を確保

1～3日目

1日1人3ℓ

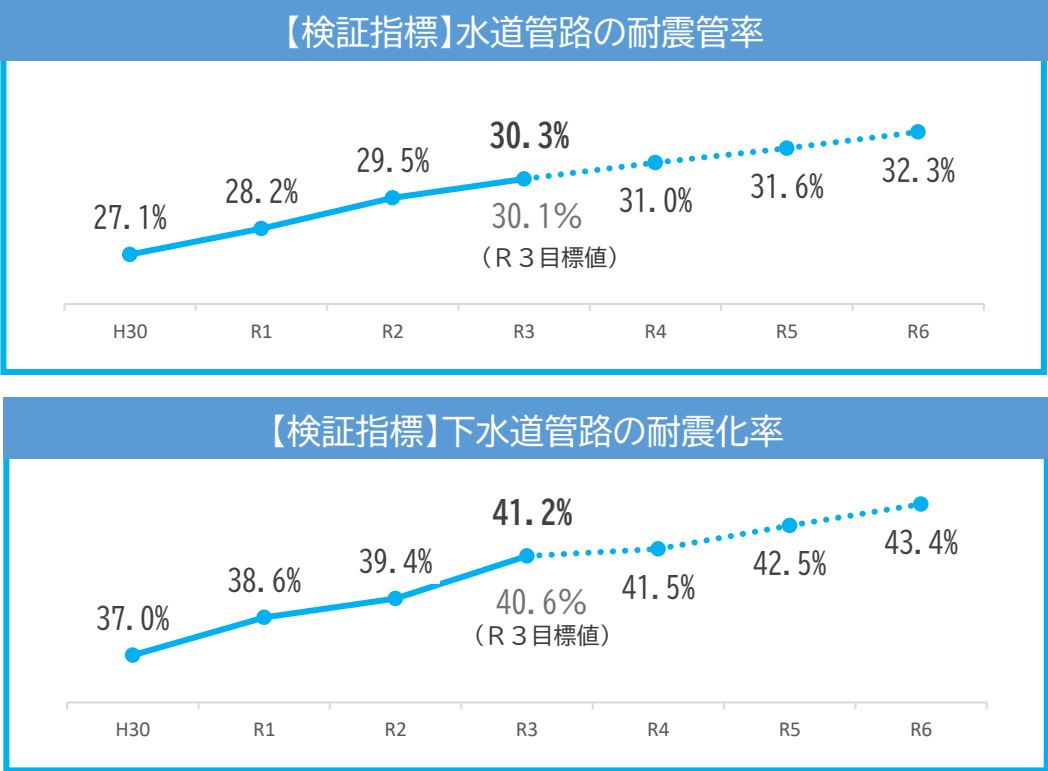
4～7日目

1日1人20ℓ

74万人







将来像2. 環境保全

基本方針3. 水循環の保全
基本方針4. 資源・エネルギーの循環促進

主な取組実績

- ・ 水源涵養林整備や白川中流域水田を活用した地下水かん養事業への参画
- ・ 局庁舎や水源地等における太陽光発電、戸島送水場での小水力発電、下水汚泥処理時に発生する消化ガス発電等再生可能エネルギーの活用
- ・ セメント化、コンポスト化、固形燃料化による下水汚泥の100%有効利用



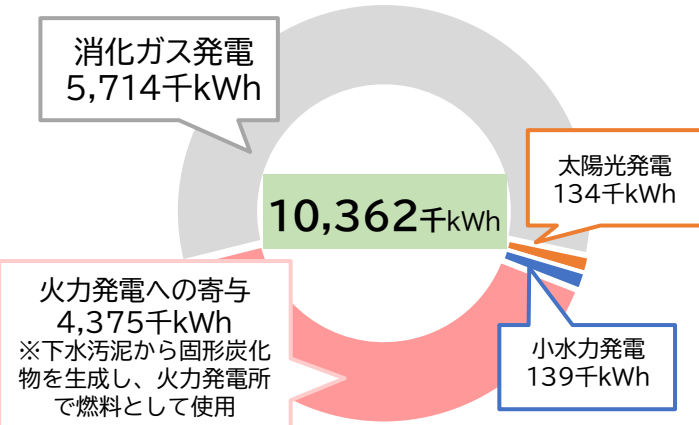
水源かん養林



白川中流域の水田湛水



汚泥固形燃料化施設・炭化固形物



消化ガス発電 5,714千kWh

太陽光発電 134千kWh

小水力発電 139千kWh

火力発電への寄与 4,375千kWh
※下水汚泥から固形炭化物を生成し、火力発電所で燃料として使用

10,362千kWh

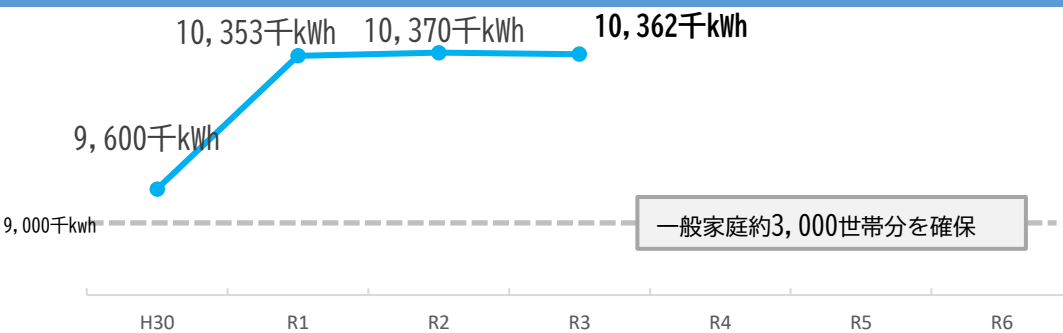


農業用水への再利用



ろ過水を利用した遊水地

【検証指標】再生可能エネルギー発電量



年度	再生可能エネルギー発電量 (千kWh)
H30	9,600
R1	10,353
R2	10,370
R3	10,362

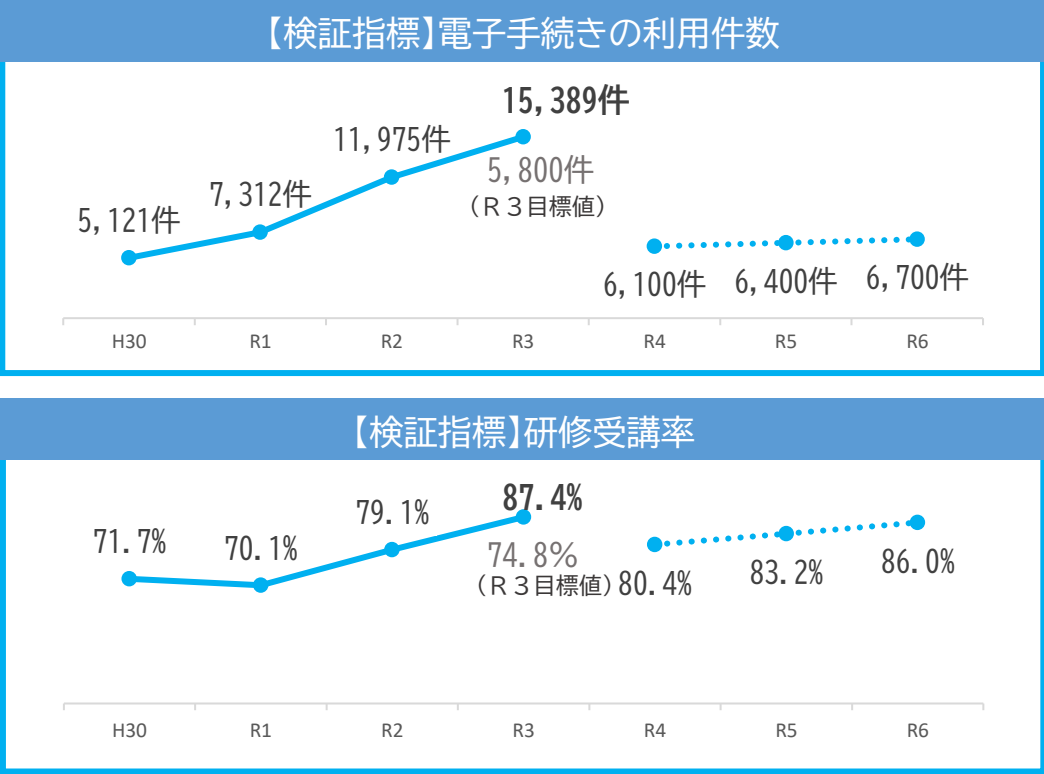
一般家庭約3,000世帯分を確保

将来像3. 信頼

基本方針5. お客様の視点に立ったサービス提供
基本方針6. お客様から信頼される職員の育成

主な取組実績

- 電子手続きにおけるスマートフォン対応画面の改修により、利便性を向上
- (株)良品計画と連携協定を締結し、市各施設へボトル用給水機(8施設8基)を設置(マイボトルを利用して水道水を直接飲んでいただくことをPR)
- 職員の技術力向上のため、内部講師の育成やベテラン職員による経験談を元にした研修を開催



将来像4. 持続

基本方針7. 財政見通しに基づく事業経営
基本方針8. 経営基盤の強化

主な取組実績

- 財政見通しに基づく、企業債の発行及び償還の実施(企業債残高の削減)
- 下水道管維持管理業務の包括的民間委託に係るマーケットサウンディングを実施
- 南部浄化センターに下水道由来汚泥繊維利活用システムを導入(汚泥処分費用の削減)

